

にいざ市議会だより



馬場四丁目で行われた餅つき大会



目次

- P2** 新座市議会議員「新年の抱負」
- P3** 新座市のこんなことが決まりました
12月定例会議案審議
人事紹介／議員研修会
- P4～7** 新座市のこんなことを聞きました
一般質問ダイジェスト
- P7** 全員協議会から
大和田二・三丁目地区土地区画整理事業における一括発注
工事の契約変更及び事業期間の延長について など
- P8** 議案等の審議結果
陳情
地方の声を国へ
関係機関に意見書を送付しました

Pick up

老人福祉センター条例の一部を改正する条例を可決

第二老人福祉センター「元気の里」が、令和2年1月16日に大和田三丁目から大和田四丁目に移転し、開所しました。

- ・所在地 新座市大和田四丁目18番41号
- ・電話番号 048-458-3300
- ・開所時間 午前9時から午後4時まで（7～9月は午後5時まで）
- ・休館日 月曜日、敬老の日を除く祝日、年末年始



■移転した第二老人福祉センター「元気の里」

新座市議会議員選挙のお知らせ

現職議員の任期満了に伴い、新座市議会議員一般選挙が行われます。

●告示日
令和2年2月9日(日)

●投票日
令和2年2月16日(日)

2月10日からは、市役所などで期日前投票をすることもできます。

議会日誌

11月
28日 第4回定例会開会
全員協議会

12月
16日 議会運営委員会
第4回定例会閉会
17日 朝霞地区一部事務組合議会
定例会
20日 議会運営委員会
23日 志木地区衛生組合議会定例会

2月
28日 第1回定例会開会

次回
3月定例会
お知らせ

開会日
2月28日(金)

会期日程はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



新年の抱負

謹んで新年のご祝辞を申し上げます



議長 政和会 島田久仁代

刻一刻と進む時代の変化。持続的な新座市の飛躍と発展を目指すし、市議会の役割と使命を果たすべく、全力を傾注してまいります。

副議長 政和会 鈴木 明子

新座市の将来を見据え、子育て支援、福祉の充実、安心・安全な歩道整備、御高齢の方が生き生き暮らせる地域づくりなど取り組んでまいります。

政和会 助川 昇

今年は、昨年にも増して、感謝の気持ちを忘れずに、一つ一つの歩みを確実に進められるような年となりますよう努めてまいります。

政和会 小池 秀夫

市街化調整区域の区画整理事業へ向け、生活の利便性向上に具体性あるビジョンを確立し、移住・定住人口増の促進、快適みらい都市づくりを目指します。

政和会 伊藤信太郎

今年は、新座市を利便性よく移動できるように、交通網の整備問題に取り組みます。また市役所にレストランが欲しいという市民の声を形にしていきたい。

政和会 森田 輝雄

令和に変化。昭和を基本に平成で活動、変化を受け入れられない自分、しかし令和を世界発信「ビュートイフルハーモニー」この訳が次世代の閃きか。

政和会 池田 貞雄

東京オリンピックが開催される今年は、新座市がブラジル連邦共和国のホストタウンです。その役割を市民の皆様と一緒に成功させたいと思います。

政和会 平野 茂

本年も市民の皆様を市政に届けられるよう、取り組んでまいります。教育のまち、人に優しいまちづくりの実現に向けて、全力を尽くしてまいります。

公明党 鈴木 秀一

道路環境維持は、市民からの強い要望です。各地域の道路陥没や水溜まりの解消、カーブミラーの設置の拡大に、今年も全力で取り組んでまいります。

公明党 野中 弥生

子育て世代の負担軽減と少子化対策のため、昨年十月より始まった幼児教育・保育の無償化は全国の公明党議員で実態調査し更に充実してまいります。

公明党 佐藤 重忠

年齢を重ねても地域で元気に生活できるよう、認知症の方に寄り添う施策の推進と、介護予防の更なる充実、地域包括ケアシステムの構築を目指します。

公明党 白井 忠雄

市民の皆様が安全で安心な生活環境のため、災害に強い新座を目指した河川の氾濫・道路冠水防止、地震対策、避難所整備などを更に進めてまいります。

公明党 滝本 恭雪

こども医療費18歳までの入通院の無料化とがん検診の各種無料化は、新年度も継続との市長答弁。本年も福祉の充実に頑張ります。

公明党 川上 政則

公明党は毎年、地域活性化対策として地元業者への配慮を訴えてきました。制度だけでなく、全職員が地元業者を育てていくという大きな気概が必要です。

公明党 亀田 博子

子どもは未来の宝・社会の宝です。小中学校の老朽化対策を進め学びやすい環境を整えます。不登校対策・いじめ防止対策の強化にも力を入れてまいります。

平成クラブ 中村 和平

地域に根ざした子育てしやすい保育環境の整備、高齢者の皆様が住みよい安心・安全なまちづくりのための地域包括ケアを推進してまいります。

市民と語る会 高邑 朋矢

「教育は愛だ！」をモットーに、今年も子どもたちのために知恵を絞ります。毎月の8か所での駅立ちも気合を入れます。いつも笑顔をありがとう!!

市民と語る会 木村 俊彦

雑木林や畑、樹齢数百年の古木を大切に、災害に強いまちづくり、人口減少時代に見合った、多世代共存の支え合いの地域福祉を目指します。

日本共産党 石島 陽子

福祉費を減らすことが財政構造の見直しという市政では困ります。誰もが尊厳を持って暮らすことができる新座市であり続けるため、今年も頑張ります。

日本共産党 辻 実樹

昨年度は福祉サービスが後退。市民の「自分らしい生き方」の実現を支えるのが市政の役割です。一人一人のつばやきを力に行動していきます。

日本共産党 笠原 進

住民福祉の向上こそ自治体の本分です。大型開発優先、市民サービス削減の逆行する市政には、しっかりとものを言い続けます。ずっとと庶民の味方です。

日本共産党 小野 大輔

税金で友達を飲み食いさせた「桜を見る会」。市民の願いは税金私物化の政治を終わらせること。気持ちよく桜が見られる年にするために頑張ります。





クローズアップ

令和元年12月定例会

新座市のこんなことが決まりました

12月定例会 議案審議

小・中学校の児童生徒用可動式コンピュータの整備に係る経費など

— 令和元年度一般会計補正予算(第5号)を可決 —

既定の歳入歳出予算に、6億5千345万7千円を追加し、総額を54億6千567万1千円とするものである。

本補正予算は、小・中学校の児童生徒用可動式コンピュータの整備に係る経費を始め、生活保護費の支給について前年度に交付された国庫支出金の精算に伴い必要となる返還金に係る経費等を計上するほか、職員配置状況等により人件費を増額するものである。

また、歳入については、内示等のあった国県支出金を計上するほか、不足する財源については、財政調整基金を取り崩して対応するもので、繰入後の財政調整基金の残高は22億4千611万2千円となる。

債務負担行為については、中国残留邦人等支援システム借上事業及び児童発達支援センター送迎バス運行業務委託事業について設定するものである。

質疑では、「台風15号及び19号による倒木等への対応に伴う樹木剪定等委託料の増額について、場所や状況、どんな対応をしたのか教えていただきたい」「現在のマイナンバーカードの交付件数と割合を教えてください。また、今後の交付件数がどれくらい増えるか予想しているか」「小学校施設整備は雨漏りの対応となっているが、これはどの学校でどうい



■台風による倒木被害があった野火止緑地総合公園

う状況なのか。また、大規模改修との関連をどう考えているか」「行旅死亡人の取扱業務が発生したとあるが、具体的にどういう職員がどのような仕事をしたのか」などがあり、4常任委員会に分割付託し、審査した。

本会議では、「国は令和5年までにマイナンバーカードの交付率を80%に上げると言ってきているが、情報がどう流出するか分からない世界になっており、それを防ぐにはマイナンバーカードを作らないのが一番安全である」などの反対討論、「定型業務のRPAによる自動化を進めることについて、業務の効率化に資するものと大いに評価する。また、妊婦が風疹に感染すると、重い障がいのある子が生まれる可能性が大きい。風疹抗体検査について、今後とも対象者への周知に努め、感染拡大の防止に努めていただくことを強く要望する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

森林の整備及びその促進に要する経費の財源に充てるための新座市森林環境整備基金を設置

— 新座市森林環境整備基金条例を可決 —

森林の整備及びその促進に要する経費の財源に充てるための新座市森林環境整備基金を設置するため、提案するものである。

質疑では、「国から市においてくる森林環境譲与税の全額が基金に積み立てられるのか」「新座グリーンスマイル基金と森林環境整備基金の使い方の差について、分けて説明していただきたい」などがあり、総務常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「基金の適正な使用について、市民へ意見募集するなどして広く森林環境譲与税の意義を周知し、意見を求めていくことも大事である」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する必要な事項を定める

— 新座市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例を可決 —

会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関し必要な事項を定めるため、提案するものである。

質疑では、「会計年度任用職員は、本市ではパートタイムのみを採用となっているがその理由は。フルタイムとパートタイムで待遇はどう変わってくるのか」「職員労働組合との協議や合意はどのようにしたのか。非正規職員からの意見聴取はどのように行われたのか」

か」などがあり、総務常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「名称が会計年度任用職員になっても、教員や保育士といった住民の暮らしや命に直結するような仕事を、非正規職員に担わせてきたという本質的な構造は変わらないと思うので、その辺りを考えながら雇用していただきたい」「問題がたくさんあるが、現状よりは改善させていこうというところで、これで完結ではなくスタートにして、職員労働組合と話し合いながら進めていくという意味では前向きな内容と思う」「条例にある報酬、費用弁償、期末手当に関しては職員労働組合と合意したと報告があったが、いろいろな面でのソフトの部分の待遇について、これから話し合いながら進めていただきたい」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

新座市第二老人福祉センターの位置を変更

— 新座市老人福祉センター条例の一部を改正する条例を可決 —

新座市第二老人福祉センターの位置を変更するため、提案するものである。厚生常任委員会に付託し、審査した。



■移転した第二老人福祉センターの施設内

人事紹介

12月定例会で、次の方の任命に同意しました。

教育委員会委員

小泉 哲也氏

議員研修会

人口減少社会における都市計画

令和元年11月13日に、市議会主催による令和元年度議員研修会を開催しました。

講師に首都大学東京都市環境



本会議では、「供用開始前に、そして完成後も様々な方法で周辺地域の皆様に広報活動をしていただき、介護予防や高齢者の交流の場として利用効果を高めていただきたい。また、利用者の方が迷わず安全に來所できるように、案内看板の増設、交通安全対策、道路整備について引き続き検討をお願いする」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。

インターネット中継

本会議の開催日は、会議の様子をライブ配信(生中継)しています。録画の配信も行っていますので、質疑・討論・一般質問の詳しい内容はこちらを御覧ください。



スマートフォン・タブレットでも!



新座市議会中継

検索

学部教授の饗庭伸先生をお招きし、「人口減少社会における都市計画」をテーマに講演が行われました。

研修会には、市議会議員のほか、市長を始め市職員が参加し、今後の議員活動や職務の参考となるお話を伺うことができました。



新座市のこんなことを聞きました

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



平成クラブ 中村 和平

黒目川流域の避難についての今後の課題は 校舎内の多目的室等の活用もできるような調整を図りたい

黒目川が氾濫危険水位に達し、多くの住民が石神小学校体育館に避難したが、今後の課題と対応策を伺う。

臨機応変に校舎内の多目的室等の活用もできるような調整を図りたい、避難の際の持ち物や災害情報など、市が発信する情報の周知についても、今後の課題として対応したい。

子ども医療費無料化の今後の課題は

県補助対象年齢の引上げと医療費抑制の取組が課題である

Q 高校一年生から高校三年生までの通院費が年間5千800万円、入院費が460万円であり、年間利用者は3万1千人である。財政状況が大変厳しい中、今後の課題を伺う。

A 県補助金の補助対象年齢の引上げについて、引き続き県に要望する。また、医療費抑制の適正受診の取組も課題となっているので、ホームページやパンフレット配布等で啓発に努めたい。



政和会 池田 貞雄

学校の教室を避難所として開放できないか 各学校や教育委員会と連携しながら協議していきたい

Q 台風19号で学校に避難したが体育館に入りきれず、他の避難所に誘導された方がいる。教室を避難所として開放することはできないか。

A 大規模災害時には、要配慮者のために共同生活スペース以外の個室等を確保する必要もある。各学校や教育委員会と連携し、自主防災会等の意見も取り入れながら協議していきたい。

災害廃棄物の回収場所について市の考えは

災害廃棄物処理計画を策定する中で仮置場を選定していく

Q 今後の災害発生を考え、災害廃棄物の回収場所を検討する必要があると思うが、市の考えを伺う。

A 地域防災計画において3か所の運動場を災害廃棄物の仮置場として選定しているが、保管許容量不足などの問題があり全体的な見直しが必要と考えている。今後、災害廃棄物処理計画の策定を検討する中で、仮置場を選定していく。



災害廃棄物の仮置場の一つに選定されている殿山運動場



公明党 鈴木 秀一

横断歩道の新設と移設を 交通量が増加しているので新座警察署と協議等を行う

Q 東久留米志木線の石神一丁目6番付近と石神四丁目8番付近への横断歩道の新設、馬喰橋通りの石神一丁目9番付近の横断歩道の移設が望まれるが、見解を伺う。

A 石神一丁目6番付近は、交通量が増加し危険度が増しているとの判断したので、新座警察署と協議していく。石神四丁目8番付近は、警察署へ要望書を提出した。石神一丁目9番付近は、警察立会いの下現地調査を行う予定である。

黒目川流域の河川氾濫防止強化策を

増水で堆積物が確認された場合に浚渫工事を県に要望する

Q 台風19号の通過後に黒目川を県職員らと点検し、浚渫工事や調節池の設置等を検討した。県に対し、今後の対策を強く申し入れるべきであるが、見解を伺う。

A 現時点では浚渫工事の予定はなく、調節池の設置計画もないことを確認した。今後増水に伴い堆積物が確認された場合、浚渫工事の実施を県に要望していく。



黒目川千代田橋に設置されている危機管理型水位計



公明党 野中 弥生

働くときの基礎知識を伝える 出前講座の実施を 校長会議等で周知していきたい

Q 全国社会保険労務士連合会では冊子「働くときの基礎知識」を作成・配布し、埼玉県社会保険労務士会は中学生・高校生への出前講座を行っている。若者に対し、社会でのルールや制度・権利などを出前講座で教えていくべきと考えるが、見解を伺う。

A 来年度に全面実施される小学校の学習指導要領では、発達段階に応じて進路・キャリア教育を行うこととなっており、大変意義のあるものと考えている。要請があれば、校長会議等で出前講座について周知していきたい。

ゾウキリンググッズを集約して販売しては

集約販売に向けて障がい者施設と協議を進める

Q 障がい者施設等が作成するゾウキリンググッズについて、市役所第二庁舎のコンビニエンスストアや市のイベントなどで集約して販売できないか、見解を伺う。

A 集約販売の実施に向けて、障がい者施設と協議を進めていきたい。



市役所第二庁舎1階のコンビニで販売されているゾウキリンググッズ



公明党 亀田 博子

多胎児支援策についての現状と今後の取組は 更なる支援の拡充を図ってきたい

Q 市では産後の子育て支援ヘルパー派遣事業を実施しているが、多胎児の場合に条件を緩和することや保育園の入所基準や一時保育の優先等、多胎児家庭への支援の強化について検討すべきと考えるが、見解を伺う。

A 保育園入所の取組として、来年度4月の入所選考から、同時申請する多胎児の選考上の調整の引上げも行う。今後は、一時保育についても状況を調査し、優先的な受入れを検討する。

建設から30年近く経過した福祉の里を改修すべきでは

正面玄関の自動ドアや冷温水ポンプの改修の要望がある。

Q 正面玄関の自動ドアや冷温水ポンプの改修の要望がある。また、館内の照明も暗く、工夫が必要であり、改修すべきと考えるが、見解を伺う。

A 正面玄関自動ドア改修工事は年度内に実施し、冷温水ポンプ改修工事は来年度予算での対応を検討する。館内の照明は、早速調査をして改善を図る。



改修要望がある福祉の里



政和会 伊藤信太郎

薬草園の創設を 敷地の確保・維持管理等の費用を鑑みると困難である

Q シティプロモーションの一環として、また市民の憩いの場として、子どもたちにも学習の機会を与えることができる、薬草園の創設を検討してはどうか。

A 敷地の確保、開設・維持管理等に係る費用を鑑みると、本市の財政状況では開設は困難である。また、土壌の状況や既存の生態系への影響等の問題もある。

新堀小学校校庭内に手洗い場の増設を

早急に水道栓を設置する

Q ①新堀小学校は校庭の近くに手洗い場がなく、水分補給ができないため、夏場は熱中症の心配がある。手洗い場を増設すべきではないか。②歴史ある旧西堀小学校の門柱を、記念碑として改修すべきではないか。

A ①5月の運動会では熱中症で倒れた保護者がいた。早急に水道栓を設置する。②門柱の保存等について、今後検討していきたい。



旧西堀小学校の門柱

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



薄くなっている市営墓園内の路面標示

開園から30年以上経過し、施設の経年劣化が生じているが、大規模な施設であるため、全ての箇所をすぐに改修することは難しい。御指摘の内容を含め、園内調査を実施した上で、優先順位を付けて計画的に対応を図っていく。

園内調査を実施した上で優先順位を付け計画的に対応する

事務所側駐輪場の上屋設置、園内の道路維持補修、速度制限の路面標示、西側出入口の墓園案内看板の交換が必要と考えるが、見解を伺う。

平成25年度から助成対象を高校3年生まで拡大し、継続している。厳しい財政状況の中、財政的負担も大きい。本市の子育て支援策の重要政策であるため、今後も実施したいと考えている。

子ども医療費支給制度は、少子化対策の重要政策であり、来年度以降も継続すべきと考え、見解を伺う。

子ども医療費支給制度の来年度継続を子育て支援策の重要政策であるため今後も継続する



公明党 滝本 恭雪



池田小学校で行われたJFAこころのプロジェクト「夢の教室」の様子

市内全小学校6年生を対象に実施しており、東京2020大会の気運醸成の一環として来年度も継続する。令和3年度以降は、青少年市民会議の皆様の見解も伺いながら実施を検討したい。

元選手や現役選手の様々な経験に子どもたちが目を輝かせ、スポーツを楽しんでいる姿が印象的である。今後の考え方について、見解を伺う。

令和3年度以降は実施するかどうかを検討する

新座市公共施設等総合管理計画において、既存集会所の計画的な建て替え・統廃合を検討するとしており、令和2年度までに個別施設計画を作成する。集会所の新設については、個別施設計画の検討内容を踏まえ、第5次新座市総合計画への位置付けを検討していきたい。

地域の方に長年待ち望まれていた栗原四丁目地内の集会所の新設について、考えを伺う。

栗原四丁目地内に集会所を新設する考えは第5次総合計画への位置付けを検討していく



政和会 平野 茂



図書整理員の役割については、図書館教育まで担うべきで、司書教諭との連携を深めるとともに、図書館司書資格を有する図書整理員の配置、待遇改善について考えたい。

学校図書館法が改正され、司書教諭のほかに学校司書の配置を規定している。図書整理員が学校司書につながっていくのか。

学校図書館の活用状況及び学校司書等の配置状況は図書整理員が学校司書としての役割を果たしている

①徒歩による避難が困難な方のみ車両での避難が可能であることを周知する。②避難所が必要なサービスが受けられるよう対応したい。知り合いや親族の家でも柔軟に対応するよう国から指示が出ている。③教育委員会と連携し、自主防災会の意見も取り入れて、体育館以外の避難スペースを協議していく。

移動手段、避難場所へのヘルパー派遣、福祉避難スペースの確保について伺う。

災害時の障がい者・高齢者等の避難支援体制は台風19号の事後検証結果を踏まえ積極的に取り組む



市民と語る会 木村 俊彦



雨漏りが発生した大和田公民館

①大和田公民館や畑中公民館で雨漏りが発生している。早期に改善すべきではないか。②省エネルギーや環境性の観点から、公民館等の照明器具をLEDに更新していくべきではないか。

公民館等の雨漏り解消と照明のLED化を公民館の雨漏りは早急な対応等を図っていききたい

幹線の水位変化を観測するための水位計や、汚水の逆流を防止するための逆止弁を設置した。汚水逆流の原因は、埼玉県の幹線が満管状態となり、市の幹線の流下機能が低下したことによるものである。県に改善を要望しており、県や流域幹線市町と協力して不明水の侵入対策を行っていく。

早期に汚水逆流を解消すべきではないか。

新座一・三丁目地域の汚水逆流防止対策を県や流域幹線市町と協力して不明水侵入対策を行っていく

新座一・三丁目地域の汚水逆流防止対策を



公明党 白井 忠雄



県内全市の実施状況調査を参考にし、対象者の基準や利用者の見込み数の検討を始めた。ごみの収集回数や収集体制の確保、実施の可否や時期を検討していき、必要な場合は試験導入をして、更に検討を深めていきたい。

高齢者・障がい者を対象とするごみの戸別収集について、期間、地区、対象者等を定めて試験的に導入してはどうか。

ごみの戸別収集の試験導入を実施の可否や時期等を検討する

この地域は、新座駅から約2km圏内でポテンシャルが高い地域である。令和3年度から計画期間とする都市計画マスタープランに具体的な位置付けを行うため、今後も区画整理事業の実現に向けて全力で取り組んでいく。

野火止三丁目・あたご・菅沢の土地区画整理事業の実施を今後も実現に向けて全力で取り組んでいく

野火止三丁目・あたご・菅沢の土地区画整理事業の実施を



政和会 助川 昇



台風19号で避難勧告が発令された黒目川

①ペットの避難や物資の不足等を課題と捉え改善に努める。②市域に著しく堤防が低い箇所はない。毎年県職員が目視で点検し、年2回の草刈りの際にも破損等があれば業者から県へ報告がある。

避難所の開設で明らかにした課題の改善に努める

市民が安心して生活できるような災害への対策を

①光が丘駅から(仮称)大泉学園町駅間の整備案を都が作成することである。県や都の動向を好機と捉え、連携を図りながら取組を進めたい。②まちづくりに構想への位置付けがあり、地盤が強い本市の特徴をアピールしていきたい。

地下鉄12号線延伸に関する①東京都の動きと対応、②車両基地の設置について、進捗状況を伺う。

都市高速鉄道地下鉄12号線延伸の進捗状況は早期の延伸実現に向けて確実に取組を進めていきたい



政和会 小池 秀夫

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会 鈴木 明子

キッチンカー(フードトラック)の試験的な導入を更なる研究を進めて早急に実現していきたい

Q さいたま市では、市役所に市民や職員が利用できる食堂が併設されていないことから、試験的にキッチンカーを設置している。市でも、ランチタイムの充実、憩いの場・新たなにぎわいの創出のため試験的に導入してはどうか。

A 来庁者や職員が手軽に温かい食事を取れるよう、設置に向けた研究を進めている。事例を参考に早急に実現していきたい。

東ふれあいの家にエレベーター及び階段昇降機の整備を大規模改修に合わせて設置を検討していく

Q 町内会のイベント等で2階の利用が多く、高齢者や車椅子の方も利用されている。利用者からエレベーター設置の要望があるが、建物の構造上困難であれば、階段昇降機を設置できないか伺う。
A エレベーターは増築しないと設置できず、階段昇降機は乗り降りの際に安全に支障を来す可能性があるなど、現状では設置が難しい。大規模改修に合わせて設置を検討していく。



エレベーターの設置要望がある東ふれあいの家



公明党 佐藤 重忠

大人の引きこもりの実態把握に着手すべきでは関係部署内で横断的な手法を調査・研究していきたい

Q 大人の引きこもりについて、まずは実態の把握に着手し、市の各部門で把握できている方からアウトリーチでの相談事業等を実施してはどうか。

A 大人の引きこもりは、要因や年齢層が様々であり、担当部署も多岐にわたる。横断的な把握手法や支援方法について、先進事例も参考にしながら調査・研究していきたい。

災害廃棄物処理計画を早急に策定すべきでは本年度中に災害廃棄物処理初動マニュアルを策定する

Q 近年日本各地で頻発する大規模な自然災害は、膨大な廃棄物を生み出している。本市でも早急に災害廃棄物処理計画を策定すべきではないか。
A 廃棄物の仮置場、分別、広報に係る対応を取りまとめた災害廃棄物処理初動マニュアルを本年度中に策定し、それを基に全体計画として災害廃棄物処理計画の策定に着手する。



台風19号で増水した柳瀬川



政和会 森田 輝雄

我が市の方向性と基本理念は市民の生命・財産を守ることが基本理念である

Q 我が市の方向性と基本理念が何かについて、市長の考えを伺う。

A 市民の生命・財産を守ることが市長に課せられた使命であり、私の基本理念である。医療・福祉・介護・環境・教育・まちづくり等の多岐にわたる行政の進むべき方向があり、これらをバランスよく進めていくことが、私に課せられた命題だと思つた。

市長が次世代に残したいものはふるさととしてのまちをしつかりつくっていききたい

Q 次世代に残したいものは何かについて、市長の考えを伺う。
A ベッドタウンとして発展し、学園都市の様相もある。今後、住環境や道路網の整備、将来のことであるが地下鉄12号線の延伸等に取り組んでいく。また、子どもたちが精神的な喜びをしっかりと持っているような取組も重要であり、ファミリー層や大学生をターゲットにして、ふるさととしてのまちをつくっていききたい。



日本共産党 小野 大輔

災害が予想される場合に前日からの避難所開設を早期の開設に向け検証していきたい

Q 台風19号のように事前に直撃が予想される場合には、準備ができるため、朝霞市のように前日から避難所を開設してほしいと考えるが、市の見解を伺う。

A 避難所開設は、20か所で68人の職員が運営を担当した。本市では土日・夜間は緊急初動職員が、朝霞市では各施設管理者が避難所開設に当たるため、職員の大きな負担もなく開設できたものと思われる。早期の開設については、体制の改善も含め検証していきたい。

にいバスの増便を地域公共交通会議に諮るなどして方向性を検討していく

Q 一時間1本に増便し交通利便性を改善してはどうか。
A 財政的負担も含め、様々な要因により根本的な解決は難しい。地域公共交通会議に諮るなどして、方向性を検討していきたい。



増便の要望があるにいバス



日本共産党 辻 実樹

「平林寺」バス停留所近くの横断歩道の安全対策を今後西武バス・新座警察署及び関係者と協議していく

Q 「平林寺」バス停留所と横断歩道の距離が近く、横断歩道上にバスが停車する状況があり大変危険である。横断歩道を移設するなど対策が必要ではないか。
A 西武バスや警察等と相談しながら改善について検討していきたい。当面の安全対策として、にいバスの停留所に注意喚起を掲示した。

障がい者福祉センターの講座等が開催回数を元に戻しては参加者が基礎的な部分を習得したので縮減を行った

Q 今年度から開催回数が増えた講座や教室を元に戻してほしい。精神保健福祉ボランティア養成講座の実施状況等について伺う。
A 参加者が増えず、その参加者が基礎的な部分を習得しているため縮減したが、参加だけという周知方法を考慮したい。精神保健福祉ボランティア養成講座は、当事者・家族による講演、施設でのボランティア体験等の内容で、令和2年1月・2月に全4回で実施する予定である。



1月・2月に実施する「精神保健福祉ボランティア養成講座」のチラシ



日本共産党 笠原 進

小・中学校給食費の無料化や補助を実施すべきでは今後の大きな課題である

Q 小・中学校の給食費の無料化や補助を実施する自治体が増えている。教育負担の軽減は若い世代の切実な要望である。本市でも将来の無料化に向け、一人当たり月額千円の補助や第3子の無料化を実施すべきではないか。
A 子育て世代を呼び込むために効果的な政策であるとは理解している。多額の予算が必要となるため、直ちに実施するのは難しく、今後の大きな課題である。

市営墓園の集会施設の利用手続を改善すべきでは今後手続方法の見直し等の検討を進めていきたい

Q 市営墓園の集会施設は、電話やインターネットでも利用予約できるようにすべきではないか。
A 利用予約については予約開始の翌日以降は電話での仮押さえを認めたり、日程については1週間前まで1回限りで変更可として、今後手続方法の見直し等について検討を進めていきたい。



市営墓園の集会施設

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



「新座市役所」バス停留所付近の歩道

Q 市役所庁舎から東久留米駅・ひばりヶ丘駅方面行きのバス停留所及び「新座市役所」交差点に向かう歩道に点字ブロックが設置されていない。設置すべきではないか。

A 配慮が足らなかった部分があった。費用が高額になるので、令和2年度の予算編成の中で設置に向けて検討していくので、しばらくお待ちいただきたい。

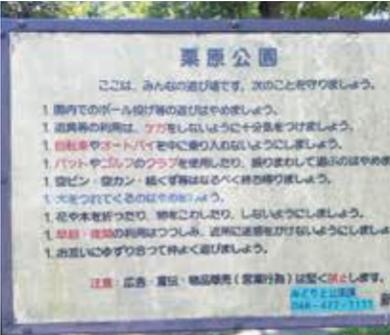
Q 点字ブロックの設置を令和2年度の予算編成で設置に向けて検討する



Q 災害時の被災者要望の対応ツールとして、必要なものを必要数量届けてくれるインターネット通販サイトのアマゾンによる「ほしい物リスト」を活用すべきではないか、市の見解を伺う。

A 避難所における物資確保等に大変有効であると考え、活用された自治体の事例を調査・研究し、活用できるよう努めたい。

Q 災害時に「ほしい物リスト」を活用すべきでは他自治体の事例を調査・研究し活用できるよう努めたい



栗原公園に設置されている看板

Q 栗原公園を石神第一児童遊園のように、楽しく遊べる場所にしてほしい。

A 区画整理により整備された高いネットのある公園と就学前の幼児は隣接する家屋等に及ぼす影響も少なく、ボール遊びは支障ないと考えるが、それ以外の公園は安全面を第一に考え、原則禁止としている。

Q 栗原公園をボール遊びができる公園に安全管理が整わなければ現在のルールは変えない

市長から報告を受けました 全員協議会から 令和元年11月28日 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業における一括発注工事の契約変更及び事業期間の延長について

台風19号による調整池の被害であるが、調整池は大和田二・三丁目地区土地区画整理事業地区の最北部に位置しており、工事用地を合わせて、約5千㎡の土地を約8mの深さで掘削し、調整池となるコンクリートの構造物を箱型に組んだところである。調整池の容量は1万6千500㎡で、地理的に最も低い位置にあり、本事業地内に降り注いだ雨水は、市が誘致した企業敷地分を除き、ほとんどが調整池に流入する仕組みとなっているため、台風による大量の雨水と土砂が、建設中の調整池に集中する結果となった。復旧に伴う費用は、現時点で約4千500万円と見込んでいた調整池の完成時期も7月まで延長せざるを得ず、4か月分の経費で約5千万円が増額となる見込みである。

次に、一括発注工事の契約変更であるが、工事は令和元年度末までの契約期間となっており、調整池の完成が令和2年7月末となることから、工期の延長が必要となる。また、平成30年8月以降に発注等をした工事で一括発注工事と関連の強いものについて、契約変更したい。

一括発注工事の契約は、①期間を現行の令和2年3月末から7月末まで延長、②関連の強い工事101件の追加、③調整池周辺道路整備の削除、④台風19号に係る復旧費用等の増額の4点の変更を行った

2 新座市公共下水道事業の地方公営企業法適用について 新座市公共下水道事業への地方公営企業法の適用範囲については、法律の一部の財務規定等のみを適用する財務適用事業を選択し、事務を進めている。具体的には、財務に関する事務のみを法律を適用し、公営企業会計方式を採用している。それ以外の事務等については、従来と変わりなく、事業組織における位置付けも引き続き市長部局に属することとなる。

公営企業会計方式と官庁会計方式の相違点は、主に4点である。1点目は、会計処理の方法が現金主義ではなく発生主義となる点で、これにより収入・支出を計上する時期が変わる。2点目は、期間損益計算・費用配分という概念がある。官庁会計では当該年度の現金支出はそのままで当該年度の費用となる一方で、公営企業会計では、現金支出があってもそれが全てその年度の費用となってしまうのではなく、現金支出のうち、当該年度の収益の獲得に役立ったと考えられる部分だけが当該年度の費用として認められ、翌年度以降の収益に見合う部分は資産として繰り延べられる。

3点目は、損益取引と資本取引の区分がある。官庁会計では、全ての収入を歳入と、全ての支出を歳出として、歳入及び歳出を差し引きして剰余金を計算するが、公営企業会計では収入及び支出を、当該年度の損益取引に基づくものと投下資本の増減に関する取引に基づくものとに区分している。このため、予算においても収益的収支と資本的収支の二本立てとなっている。

4点目は、資産、負債及び資本の観念がある。官庁会計ではこれらの観念がないことに対し、公営企業会計ではこれらが明確に区分され、「資産-負債=資本」という算式により資本が算出され、資産と負債及び資本は常に均衡している。

以上のとおり、公営企業会計方式を採用することにより、一定期間における事業の経営成績や特定の時点における財政状態が明確になり、その分析を通じて将来の経営計画に役立てることができるようになるものである。

公営企業会計方式と官庁会計方式の相違点は、主に4点である。1点目は、会計処理の方法が現金主義ではなく発生主義となる点で、これにより収入・支出を計上する時期が変わる。2点目は、期間損益計算・費用配分という概念がある。官庁会計では当該年度の現金支出はそのままで当該年度の費用となる一方で、公営企業会計では、現金支出があってもそれが全てその年度の費用となってしまうのではなく、現金支出のうち、当該年度の収益の獲得に役立ったと考えられる部分だけが当該年度の費用として認められ、翌年度以降の収益に見合う部分は資産として繰り延べられる。

3点目は、損益取引と資本取引の区分がある。官庁会計では、全ての収入を歳入と、全ての支出を歳出として、歳入及び歳出を差し引きして剰余金を計算するが、公営企業会計では収入及び支出を、当該年度の損益取引に基づくものと投下資本の増減に関する取引に基づくものとに区分している。このため、予算においても収益的収支と資本的収支の二本立てとなっている。

4点目は、資産、負債及び資本の観念がある。官庁会計ではこれらの観念がないことに対し、公営企業会計ではこれらが明確に区分され、「資産-負債=資本」という算式により資本が算出され、資産と負債及び資本は常に均衡している。



日本共産党 石島 陽子



公明党 川上 政則



市民と語る会 高邑 朋夫

市長から報告を受けました 全員協議会から 令和元年11月28日 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業における一括発注工事の契約変更及び事業期間の延長について

公営企業会計方式と官庁会計方式の相違点は、主に4点である。1点目は、会計処理の方法が現金主義ではなく発生主義となる点で、これにより収入・支出を計上する時期が変わる。2点目は、期間損益計算・費用配分という概念がある。官庁会計では当該年度の現金支出はそのままで当該年度の費用となる一方で、公営企業会計では、現金支出があってもそれが全てその年度の費用となってしまうのではなく、現金支出のうち、当該年度の収益の獲得に役立ったと考えられる部分だけが当該年度の費用として認められ、翌年度以降の収益に見合う部分は資産として繰り延べられる。

令和元年12月定例会 議案等の審議結果

●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区分	議案等番号	件名	議決の結果	公明党					日本共産党			市民と語る会		政和会					平成クラブ	賛成	反対							
				亀田博子	川上政則	滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	笠原進	石島陽子	小野大輔	辻実樹	高島朋矢	木村俊彦	平野茂	森田輝雄				小池秀夫	島田久仁代	鈴木明子	伊藤信太郎	池田貞雄	助川昇	中村和乎
市長提出議案	112	令和元年度新座市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6	
	121	新座市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6
	122	新座市特別職で常勤の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6
	123	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	6
議員提出議案	21	首相主催「桜を見る会」の疑惑の真相解明を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	15	
	22	介護保険制度の改悪に反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	15	
	23	75歳以上の高齢者の医療費窓口負担を原則2割化しないよう求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	15	
	24	新座市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	6	15	
陳情	11	〔(仮称)新座市東北二丁目新築工事〕に関する陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	6	15		

●全会一致で原案可決(同意)した市長提出議案

105号	新座市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
106号	新座市森林環境整備基金条例
107号	新座市公共下水道事業の設置等に関する条例
108号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
109号	新座市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
110号	新座市老人福祉センター条例の一部を改正する条例
111号	新座市都市計画下水道事業受益者負担金条例の一部を改正する条例
113号	令和元年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
114号	令和元年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
115号	令和元年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)

116号	令和元年度新座市水道事業会計補正予算(第2号)
117号	工事請負契約の変更について〔志木駅南口駅前広場等整備工事〕
118号	新座市道路線の認定について〔市道第64-82号線〕
119号	新座市教育委員会委員の任命について〔小泉哲也氏〕
120号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
124号	令和元年度新座市一般会計補正予算(第6号)
125号	令和元年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
126号	令和元年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
127号	令和元年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
128号	令和元年度新座市水道事業会計補正予算(第3号)

●全会一致で原案可決した議員提出議案

19号	令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書
20号	「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書

●全会一致で採択した陳情

10号	新座市におけるパートナーシップの公的認証及び性的少数者に関する諸問題への取組に関する陳情書
-----	---

陳情

閉会中に審査した陳情

陳情第10号
新座市におけるパートナーシップの公的認証及び性的少数者に関する諸問題への取組に関する陳情書

付託先 総務常任委員会
審査結果 採択

今定例会で審査した陳情

陳情第11号
〔(仮称)新座市東北二丁目新築工事〕に関する陳情書

付託先 建設常任委員会
審査結果 不採択

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は5件で、そのうち2件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に送付しました。

令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書

送付先

内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
文部科学大臣
厚生労働大臣
農林水産大臣
経済産業大臣
国土交通大臣
環境大臣
内閣官房長官
復興大臣
国家公安委員会委員長

「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書

送付先

内閣総理大臣
国家公安委員会委員長